

ゆび募金 だより



No.

15

会報 第15号



「人々の暮らしと健康を『守る』『支える』『届ける』ことを
喜びとする会社を目指します」

創業98年の歴史

弊社は、愛媛県と徳島県に営業拠点を置く医薬品卸を事業とする会社で、今年創業98年を迎えます。地域に密着する医薬品卸として「医薬品の安全、且つ安定供給」を行うことで、地域の医療機関に貢献できるよう日々取り組んでおります。



徳島営業部

ボランティア精神の輪が広がる

弊社が基本方針として掲げる「地域社会への貢献」で、手軽にできる社会貢献を検討していたところ、「ゆび募金」自動販売機の存在を知り、社員が日々意識し参加できる内容が素晴らしいと感じました。

現在2台設置していますが、購入する度に社員のボランティア精神の輪が大きく広がっていくことを期待しています。

今後も積極的な導入を進めたい

視覚に障害をお持ちの方々に対する「日本盲導犬協会」の取り組みに賛同し、支援していく活動に寄付をしていきたいと考えています。

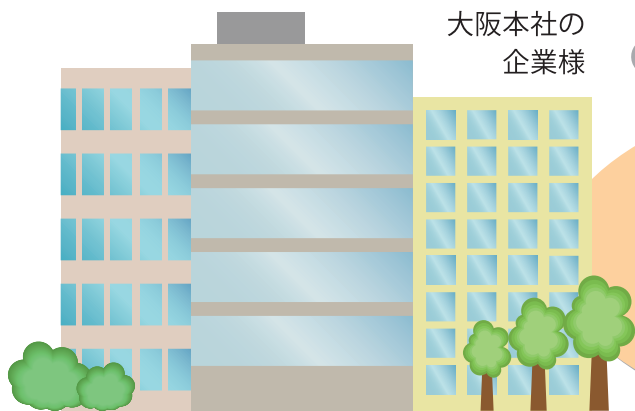
今後、新規設置、契約更新時には積極的な導入を進めることで、全社員が参加できるものにしていきたいと考えております。

支援者 のご紹介

株式会社よんやく様は、長年「ゆび募金」活動に参加してくださっている支援企業です。

また今回、大阪本社の企業様と東京在住の個人の方から、ゆび募金自販機を通さない直接のご寄付をいただきました。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

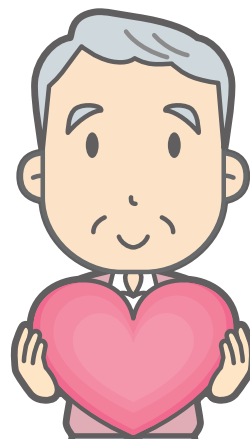


大阪本社の
企業様

ご担当者様より「ジャパン・カインドネス協会の活動に寄付をしたい」とのお話をいただき、大阪から本会事務所にご来所いただきました。ご相談の上「埼玉自閉症協会」と本会に、計10万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました！

ご自宅の近隣で「ゆび募金」自販機を見つけ、ジャパン・カインドネス協会のwebサイトを見てご連絡をくださった東京都在住のA様。

本会に登録されている全41の寄付先団体に均等に寄付をしたい！と、合計66万1,125円ご寄付をいただきました。温かいお気持ちや想いのこもったお話に、スタッフ一同励まされました。ありがとうございました！



東京都内在住
A様



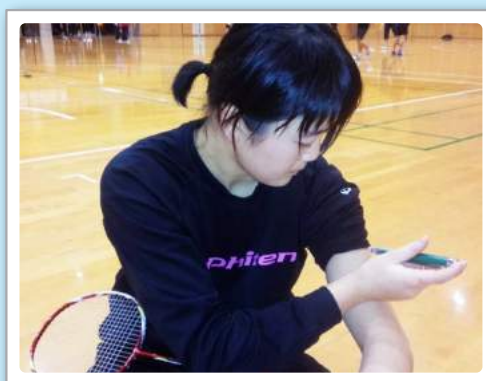
希望を持って生きられる社会を

日本IDDMネットワークは、全国の1型糖尿病をはじめインスリン補充が必須な患者やその家族を支援する認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）です。

毎日数回のインスリン補充が欠かせない“1型糖尿病”患者とその家族一人ひとりが希望を持って生きられる社会を実現することを目指して活動しています。



食事前の血糖測定。注射だけでなく血糖値を計るときにも針を刺します。



部活の合間に注射をすることも。人前で打つのに抵抗のある人もいます。

原因不明の難病

1型糖尿病は、一般的に知られている糖尿病（2型糖尿病）とは違い、原因不明で突然発症します。小児期に発症することが多いので「小児糖尿病」と言われていたこともあります。

国内での年間発症率は、人口10万人当たり1～2人とされる希少難病で、周囲の無理解や偏見に苦しむ例も多く、患者のみならず特に母親の精神的負担がとても大きな病気です。

3つの約束

私たちの最終ゴールは、この1型糖尿病を「治らない」病気から「治る」病気にする事です。以下の3つの約束を掲げ、活動を続けています。

救う

患者と家族に、私たちの経験を還元します



発症初期の患者・家族に送付する“希望のバッグ”

つなぐ

患者・研究者・医療者・関連企業・行政をつなぎます



医療者と患者・家族と一緒に学ぶセミナーの様子

解決する

研究費を助成し、根治への道を開きます



研究機関への寄付金贈呈式

東日本大震災 被災者への支援について

JK協会は、東日本大震災発生直後の緊急支援も含め、現在まで「ゆび募金」による支援を続けております。5年が経ち、ゆび募金支援者の皆様からいろいろなご意見をいただく中で、JK協会としても、今後の支援について改めて検討していきたいと考えております。

現在は“被災地支援”と“広域避難者支援”の二本立てで寄付を行っております。下記の通り現況をご報告いたします。

東日本大震災復興支援・・・岩手、宮城、福島の被災3県で被災者支援を行っている団体に寄付

広域避難者支援基金・・・被災地を離れて避難生活を送る避難者を支援している団体に寄付

	開始時期	累計寄付金額 (2016年4月末現在)
東日本大震災 復興支援	2011年～	856万8,114円
広域避難者支援基金	2013年～	262万8,639円



会員を募集しています！

ジャパン・カインドネス協会では、本会の活動理念に賛同してくださる方を、会員として募集しています。入会に関して詳しいご案内をご希望の方は、事務局までお問い合わせください。

正会員

この法人の目的に賛同して入会した
個人及び団体

- ・入会金及び年会費は無料
- ・総会での議決権を有する
- ・年3回会報「ゆび募金だより」を送付

賛助会員

この法人の目的に賛同し、事業を賛助
するために入会した個人及び団体

- ・入会金は無料、年会費は1万円
- ・総会における議決権はないが、
参考意見を述べるができる
- ・年3回会報「ゆび募金だより」を送付

編集後記

4月に発生した熊本地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。今号で寄付先としてご紹介している「日本IDDMネットワーク」様は佐賀県内に事務所があり、地震発生直後から様々な情報発信をされていました。

毎日のインスリン注射や健康管理が必要な1型糖尿病患者さんにとって、非常事態である避難生活はとても困難な環境です。病気や障害を持つ方に対する支援体制はまだまだ整っておらず、今後の大きな課題だと感じました。

今号の作成にあたり、ご多忙の中ご協力を賜りました支援企業様、寄付先団体様に心より御礼申し上げます。

(青木)

ゆび募金だより 会報第15号

発行日：2016年6月1日

発行：JK 特定非営利活動法人ジャパン・カインドネス協会

〒186-0004

東京都国立市中1-18-41 栄ビル301

TEL：042-571-2233

FAX：042-571-2263

Eメール：info@jkkyoukai.com

URL：http://jkkyoukai.com/